

環境
保全型
農業

兄弟で力を合わせて頑張るぞ！

京都府綾部市

(株)丹波西山



取組内容

- 西山 和人氏、秀人氏の兄弟と1名の雇用者により、32haの水田で主に水稲(コシヒカリ、祝、京の輝き等)を生産。こだわりは、環境に優しい農業で、有機JASを取得している水田も多数。

取り組みに至った経緯

- 父親の遺志を継いで、農薬や化学肥料を極力減らし、家族に食べさせたいと思えるような米を生産。
- また、脱穀の際に多く発生するもみ殻を有効活用することで環境負荷の軽減にも繋げたいとの思いから、もみ殻をすり潰して固形化した燃料「モミガライト」の製造・販売も手掛ける。

取り組む際に生じた課題と対応

- 環境に配慮した農業を行う場合、慣行栽培と比較すると、栽培面積が伸びにくく、収量も少なくなりがちだが、コシヒカリだけでなく多品種を作ることで環境や栽培時期をずらし、労働の集中を平準化することで、生産性の向上と自然災害や事故などでの収量低下のリスクを回避。

取組の成果(受賞等)

- 平成24年度京都府環境にやさしい農業推進コンクール京都府農業協同組合中央会長賞

今後の展望

- GAPの理念にも通じるところがあることから、ゆくゆくはGLOBAL G.A.Pを取得し、経営上の「売り」にしていくことを目指している。その上で、将来的には、有機JAS米の輸出も視野。



田植え作業状況